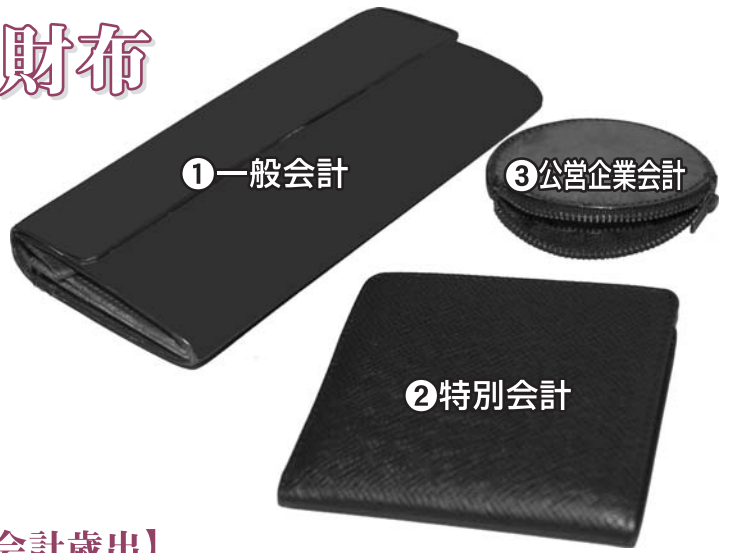


3つの財布

決算

平成18年度の状況



【一般会計歳入】

収入は、市税が約90億1千万円となりました。地方交付税は、普通交付税が約18億4千万円、特別交付税が約3億7千万円でした。市債は、保育園建設、ごみ処理施設建設、道路整備などの合併特例事業のために約9億円、財源補てんとして約8億円を借り入れしました。

【一般会計歳出】

主な支出は、北勢線運営事業費約1億3千万円、障害者施設訓練支援費約1億8千万円、員弁西保育園建設工事請負費約1億9千万円、上水道補助金約4億8千万円、プラスチック梱包施設建築工事費約1億5千万円、土地改良事業費約2億円、道路施設改良事業費約9億3千万円、防災行政無線整備費約2億7千万円、市債償還金約20億4千万円、財政調整基金積立金約18億5千万円、特別会計繰出金約20億2千万円です。

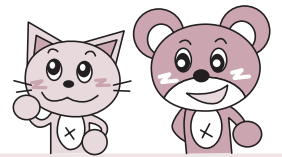
会計別決算の状況

		歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
一 般 会 計		205億5,631万円	189億4,192万円	16億1,439万円	8,307万円	15億3,132万円
特 別 会 計	住宅資金等貸付事業	4,626万円	4,171万円	455万円		455万円
	農業公園事業	1億5,978万円	1億4,929万円	1,048万円		1,048万円
	国民健康保険	38億8,758万円	36億4,987万円	2億3,771万円		2億3,771万円
	老人保健	43億8,067万円	43億1,577万円	6,490万円		6,490万円
	介護保険	20億1,732万円	18億7,251万円	1億4,482万円		1億4,482万円
	農業集落排水事業	2億6,312万円	2億5,865万円	447万円		447万円
	下水道事業	20億9,352万円	19億9,156万円	1億196万円		1億196万円
水道事業	収益的収入及び支出	11億133万円	13億5,522万円	△2億5,389万円		△2億5,389万円
業会計	資本的収入及び支出	2億9,536万円	4億9,302万円	△1億9,766万円		△1億9,766万円

市の財政を家計簿に例えると…

平成18年度のいなべ市の財政状況を分かりやすくするため、ここでは一般会計の歳入決算額（205億5,631万円）を月収30万円の家計に例え、予算項目も簡単な言葉に置き換えて説明します。

市の決算は、数字をみてもなかなか実感がわかないところがあるよね。今回は、僕たちの生活にあてはめて、どんなふうにお金が使われているかみてみよう。



いなべ市家計簿

収 入

会社からの給料	市税	13万1千円
前月からの繰越し	繰越金	2万6千円
パート収入など	使用料、財産収入など	2万8千円
両親からの仕送り	地方交付税、国県支出金、各種交付金	8万9千円
借入金	地方債（市の借金）	2万6千円
合 計		30万円

支 出

食 費	人件費	5万円
医療費、学費など	扶助費	1万7千円
借入金の返済	公債費	3万円
家の増改築、車の購入など	普通建設事業費	3万8千円
生活費など	物件費、維持補修費	5万4千円
子どもへの仕送り、小遣いなど	補助費等、繰出金、貸付金	5万8千円
預 金	積立金	2万7千円
合 計		27万4千円

収入と支出の差額は翌月（翌年）へ繰り越し